



SANKO

無機系アンカーの真価を発揮するシステム

# サンスポーク アンカー ValueSystem SE-1300V PAT

新技術情報提供システム

**NETIS**

登録番号：KT-180048-A

- JR東日本品質基準適合品
- 首都高新技術登録

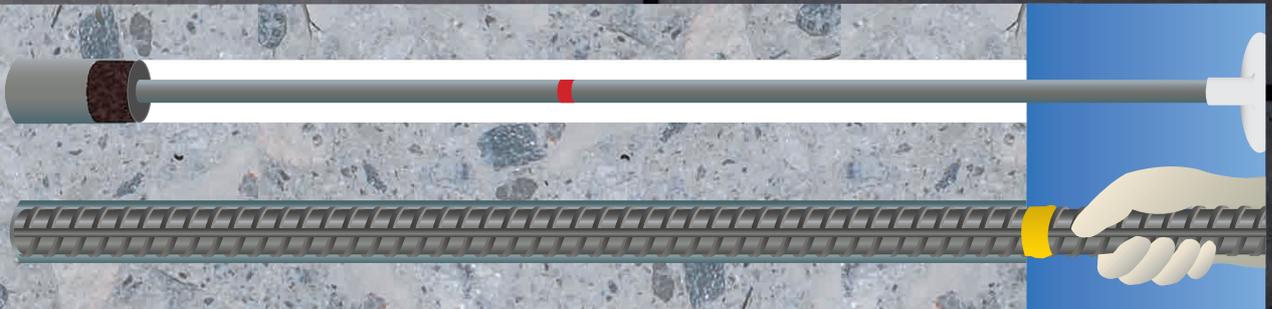


## ■特長

- ・ セメント系のため不燃性
- ・ 湿潤面でも使用が可能
- ・ 材料の配合管理が不要で、専用の攪拌棒（別売品）で簡単な練り上げができる
- ・ VOC発生ガスや臭いがなく、作業環境改善に貢献
- ・ 横向き、天井向きの注入でも材料のダレが少ない

## ■適合母材

コンクリート/岩盤/石材



太径・長尺アンカー筋でもスムーズな挿入



落橋防止工



縁端拡幅工



支承取替工

接着系アンカー注入方式カートリッジ型プレ混合式

# サイズミック® エコファイター PAT

現場生産性向上へのソリューション

## SE-1300V

### ソリューション① 【優れた経済性】

容器の再使用化で約20%の材料費コストダウン ※当社従来品比  
作業に合わせた容量を選択可能

### ソリューション② 【効率・省力化】

材料吐出までの工程を約40%削減 ※当社従来品比  
コードレス電動ディスペンサーで省力施工  
550mlの攪拌時間は50%に短縮 ※当社従来品比



攪拌時間 30秒

550 ml

材料 550ml

攪拌時間 60秒

1300 ml

材料 1300ml

攪拌時間 90秒

1850 ml

材料 550ml+1300ml

### ソリューション③ 【エコロジー】

容器の再使用によるプラスチックゴミの低減  
残材とプラスチックの分別・廃棄が可能

カートリッジは複数回の再使用が可能



残材との分別

残材      プラスチック



# Value System

動画は  
こちらから



## サイズミックエコフィルラー SE-1300V

**セット品** 練上り量1300ml



## カートリッジ SE-V-CTR



## ピストン SE-V-PST



## ノズル26 SE-V-26N×50M-NZL

※ノズル26は必ず当社品を使用してください。



## ノズルキャップ26 SE-V-26N-CAP



## ノズルH17 SE-V-H17-NZL



## ノズルキャップH17 SE-V-H17N-CAP



## ノズル17 SE-V-17-NZL



## ノズルキャップ17 SE-V-17N-CAP



## 材料セット SE-550-MTL

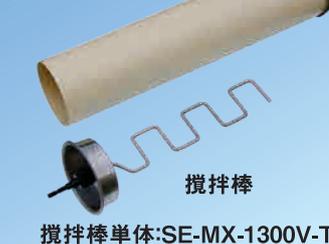


## 材料セット SE-1300-MTL



## 攪拌棒セット SE-MX-1300V-SET

550ml、1300ml兼用  
材料除去ケース



## 攪拌棒 SE-MX-1850V

1850ml用



## 電動ディスペンサー SE-DDP1300V



## エアディスペンサー SE-DM1300



## 遅延剤 SE-550-SLOW3G (550ml用)

SE-1300-SLOW7G (1300ml用)



・ノズル26はカット販売いたします。必要な長さをお申し付けください。・各ノズルは製品写真右のノズルキャップが適合品となります。・1850mlの材料を練り上げるには、必ず1850ml用の攪拌棒をご使用ください。・エアディスペンサー SE-DM1300は材料の吐出のみに対応し、残材と容器の分別・分解はできません。・ノズル26(外径26mm)は、当社指定のノズル (SE-V-26N x 50M-NZL)を使用してください。

# サイズミック<sup>®</sup> エコファイラー Value System SE-1300V PAT.P

## 使用方法

- ① 専用水をカートリッジに入れてください。
- ② 粉体2袋をカートリッジに入れてください。
- ③ インパクトドライバに攪拌棒をセットし、カートリッジの奥まで差し込み、右回転で所定の時間ブレ混合してください(インパクトドライバは18Vを使用してください)。
- ④ ノズルをつけたノズルキャップをカートリッジに隙間ができないよう押し込んでください。
- ⑤ カートリッジの目印(目盛)を真上にディスペンサー先端金具の内側へ置いてください。
- ⑥ 固定方向に回転させ、カートリッジが前後しないことを確認してください。
- ⑦ カートリッジを上に向け、ノズル先端に材料が到達するまでピストンを押し、空気を排出してください。

## 施工方法

- ① 穿孔  
所定のビット径のドリルを選定し、所定の穿孔深さを確保してください。
- ② 孔内清掃・穿孔深さ確認  
孔内の切粉を吸塵し穿孔深さを確認します。ワイヤーブラシで孔壁面の切粉をかき落とし、再び孔内の切粉を吸塵してください(2~3回繰り返し)。
- ③ アンカー筋へのマーキング  
孔内にアンカー筋を挿入し、アンカー筋に埋込み長さのマーキングを行ってください。
- ④ 材料注入  
ノズルを孔底まで差込み、吐出しながらゆっくりと引き抜いてください。ディスペンサーの吐出速度調整ダイヤル「2」が標準吐出速度です。
- ⑤ アンカー筋埋込み  
アンカー筋を手で軽く回しながらマーキング位置まで埋込みます。材料があふれることを確認してください。

## 施工仕様

アンカー筋 da	穿孔径 (mm)	埋込み長さ 7da仕様					埋込み長さ 20da仕様				
		穿孔長 (mm)	必要容量 (ml)	材料調合量ごとの施工本数(本)			穿孔長 (mm)	必要容量 (ml)	材料調合量ごとの施工本数(本)		
				550ml	1300ml	1850ml			550ml	1300ml	1850ml
D13	18	91	14	35	85		260	40	12	30	
M16	20		22	23	54		320	61	8	19	
D16	22	112	25	20	48	-		70	7	17	-
M20		140	42	12	28		400	119	4	10	
D19	25	133	33	15	36		380	94	5	12	
M22		154	58	8	20	29	440	166	3	7	10
D22	28	154	43	11	28	39	440	121	4	9	14
M24	30	168	72	7	16	23	480	204		5	8
D25	32	175	63	8	19	26	500	179	2	6	9
M27	34	189	102		11	16	540	291		4	5
D29		203	120	4	10	14	580	343		3	
M30	38	210	145	3	8	11	600	413	1	2	4
D32	40	224	125	4	9	13	640	356		3	
M33	41	231	174				660	496			
D35		245	187		6	9	700	533		2	3
M36	45	252	234				720	669			
D38		266	214		5	7	760	611			2
M39	48	273	274				780	781			
D41	51	287	299		4	5	820	853		1	
M42	53	294					840	1095			
D51	61	357	384		3	4	1020	1097			1

※D13~D19はノズル17(H17)、ノズルキャップ17(H17)をご使用ください。  
 ※ノズル26(外径26mm)は、当社指定のノズル(SE-V-26N x 50M-NZL)を使用してください。  
 ※穿孔径はアンカー筋+10mmでも施工可能です。(上記施工仕様意外につきましてはお問い合わせください)  
 ※必要容量は余剰率20%で計算した数値です。  
 ※施工本数は目安であり、実施工や作業環境によってばらつくことがあります。

## アンカー筋形状

種類	異形棒鋼			全ねじボルト			丸棒
先端形状							
	○	○	○	○	○	○	×

◎: 推奨 ○: 使用可能 ×: 使用不可  
 ※製品改良のために予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承ください。  
 無断複写・転載禁止

## 材料の強度・比重

試験項目	試験条件	測定値
圧縮強度	1日	55.1 N/mm <sup>2</sup>
	28日	76.3 N/mm <sup>2</sup>
曲げ強度	1日	9.3 N/mm <sup>2</sup>
	28日	13.2 N/mm <sup>2</sup>
付着強度	アンカー筋:D13 埋込み:91mm コンクリート強度: Fc=21N/mm <sup>2</sup>	23.3 N/mm <sup>2</sup>
比重		2.31

## 可使用時間・硬化時間(目安)

環境温度(°C)	可使用時間	硬化時間
0°C <sup>※1</sup>	80分	24時間
5°C	70分	8時間
20°C	30分	6時間
30°C	20分	4時間
40°C <sup>※2</sup>	5分	4時間

※可使用時間は、専用水と粉体の攪拌開始から硬化反応が始まるまでの時間です。この時間内にアンカー筋の埋込みまでを完了させてください。  
 ※硬化時間は、材料が硬化しアンカー筋に荷重がかけられるまでの時間です。取付物の固定やナット締めは硬化時間を過ぎてから行ってください。  
 ※1 専用水と粉体は、攪拌直前まで5°C以上で保管してください。  
 ※2 30°Cを超えると可使用時間が短くなるので、専用水と粉体を保冷する冷蔵剤を使用する等の対策をしてください。

## 使用上の注意

- 粉体・専用水は開封後直ちに使用してください。
- 攪拌・練混ぜ後は可使用時間内に使用してください。
- 硬化時間内はアンカー筋に触れないでください。
- セメント・砂・水・混和材(剤)等を加えないでください。
- 作業時は、保護メガネ・保護マスク・手袋を着用してください。
- 直射日光・雨水の影響を受けない場所に保管してください。
- 使用期限(製造より2年)を必ず守ってください。
- 丸棒など表面に凹凸のない棒鋼には使用できません。
- 残材・容器を廃棄する場合は、自治体の規定に基づき廃棄してください。

# サンコーテクノ株式会社

本社 / 〒270-0163 千葉県流山市南流山三丁目10番地16  
 本社営業 04-7157-8181 広島支店 082-275-5091 金沢営業所 076-240-3535  
 大阪支店 06-6748-0833 福岡支店 092-587-0188 岡山営業所 086-296-8031  
 札幌支店 011-876-9035 新潟営業所 0256-47-1135 高松営業所 087-885-7431  
 仙台支店 022-236-2533 横浜営業所 045-340-3517 鹿児島営業所 099-225-8311  
 名古屋支店 052-355-3501 静岡営業所 054-237-0102

お客様相談窓口 TEL ☎ 0120-350-514  
 (フリーダイヤル) FAX ☎ 0120-350-571

受付時間 祝日を除く月曜日~金曜日 9:00~12:00/13:00~17:00

サンコーテクノホームページ <https://sanko-techno.co.jp/>